

第 26 回 全日本スポーツアクロ体操選手権大会 要項

- 主 催 (公財) 日本体操協会
期 日 平成 27 年 9 月 12 日 (土) 前日練習
平成 27 年 9 月 13 日 (日) 開場 9:00/開始 11:30 (予定)
会 場 岐阜メモリアルセンター ふれ愛ドーム
〒502-0817 岐阜市長良福光大野 2675-28 TEL 058-233-8822
施設概要 <http://www.gifuspo.or.jp/GMC/100/101-4.html>
アクセス <http://www.gifuspo.or.jp/GMC/100/101-20.html>
出場資格 2015 年度の日本体操協会への登録が済んでいる団体と選手

【競技種目】*今年度対象種目

- 女子ペア, 男子ペア, ミックスペア,
女子グループ, *男子グループ (Men's 4), *男子グループ (MG 6 : 男子新体操 団体 (6 人))

【MG 6 競技について】

- ※MG 6 について 本大会において実施される MG 6 は男子新体操競技で実施されている 6 人制団体のことを示している。
- ※競 技 方 法 MG 6 に参加するチームは Men's 4 の競技にも参加しなければならない。競技は 2 つのカテゴリの合計点で競われる。また、同チーム名であれば MG 6 に参加する選手と Men's 4 に参加する選手を分けてもよい (2015 年度大会のみ片方の競技参加も認めるが、競技の順位は総合点で争われる)
- ※採 点 ルール 男子新体操採点規則集 2006 年度版を採用する。Men's 4 の採点規則に関しては ACRO Japan National Rules 2015 に準ずる。
- ※参 加 資 格 小学生 4 年生以上の男子選手で日本体操協会への登録をしている選手。

【参加申し込み方法】

- Web 参加申込のみとする。①所属団体マイページログイン→②大会申込→③大会 ID313 「第 26 回全日本スポーツアクロ体操選手権大会」を選択する。
申告書は <http://www.jpn-gym.or.jp/?p=7605> よりご確認ください。

【申込可能人数】

- 監督 1 名、コーチ 1 名、選手最大 10 名
監督・コーチについては必ず指導者登録を済ませている者に限る。

【参加費について】訂正 2015.08.20

- 参加費は 1 チーム 24,000 円とし、MG6 と Men's 4 の両方に参加することができる。

【衣装について】

選手は、体の線が見えるレオタードを着用義務とする。演技内容に沿ったものが好ましいが、品の良い体の線が見えるレオタードであれば、減点対象とならない。

【音楽について】

選手の適正に合った曲を選択し、演技時間は2分～2分30秒で構成されることとする。(CD・MD可)

【参加部門と表彰について】

JPN1 (7～14才まで)

JPN2 (7～16才まで)

JPN3 (9才以上 : MG6に参加選手はこちらが対象になります)

表彰は以下の形式で評価します。

1位 賞状 金メダル

2位 賞状 銀メダル

3位 賞状 銅メダル

【評価・演技採点法】

Eスコア (Execution 完成度)

10.00 満点からの減点方式。

※Eスコアでは減点法であり、内容だけを評価するものである。

Aスコア (Artistic 芸術面)

10.00 満点からの減点方式。

※フロア空間を上手に使えているか、シンクロ性、振付け (選手の個性に合った様々な要素)、パートナーとの関係性や音の選び方などで評価する。

Dスコア (Difficulty 難度点)

9.00～10.00 満点からの減点方式。

※難度表のバランス要素+ダイナミック要素を合算する。

採点基準は「ACRO Japan National Rules 難度表 2015」難度点換算表 (添付資料を参照)。

(要求を満たしていない場合は、規定違反とみなされる場合もある)

Eスコア, Aスコア, Dスコアの合計 (29.00～30.00 満点) で評価する。

【Men's4 演技構成について】

演技は添付資料 **P 9 の内容に沿って** 構成されなければならない。構成には A, B, C, D の中で必要とされている要素を P 2 0, 2 1, 2 2 の図の中から選択し演技の中に組み込むこととする。各分野の組み合わせに関しては次の通りとする。

A (Balance) (P 2 0)

ROW I、II の技群からそれぞれ一つずつ選択し構成に組み込む。図の下に書いてある点数がそれぞれ加点の点数となる。また、最上段の者が 3 秒以上の完全静止をもって技が成立するものとする。

《例》

1. Row I-② (0. 0) + 最上段で演技する者の形-⑥ (0. 1) = 0. 1 の加点

2. Row II-⑥ (0. 5) + 最上段で演技する者の形-⑮ (0. 3) = 0. 8 の加点

A のカテゴリでは合計 0. 9 の加点をうけることができる

B (Dynamic) (P 2 1)

ROW I～IV の技群から 2～4 つの技を選択することができる。構成の中に組み込む技が多いほど加点の対象になる。図の下に書いてある点数がそれぞれ加点の点数となる。

《例：4 つの技を入れた場合》

1. Row I-C (0. 1) = 0. 1 の加点

2. Row II-C (0. 2) = 0. 2 の加点

3. Row III-D (0. 2) = 0. 2 の加点

4. Row IV-B (0. 1) = 0. 1 の加点

B のカテゴリでは合計 0. 6 の加点をうけることができる

C (個人要素バランス) (P 2 2)

Flexibility (柔軟性)、Balance (バランス：2 秒以上の静止)、Agility (機敏さ) の技群からそれぞれ 1 つずつ選択し構成に組み込むものとする。

D (個人要素ダイナミック) (P 2 2)

個人要素ダイナミックの技群から 3 つ選択し構成に組み込むものとする。各技を繋げて実施してもよい。ただし着地は全て足着地とし、全員同じ技を実施しなければならない。

《例》

AG①+②+④

上記の組み合わせ例は 3 つの要素を満たすものとする。

【申告書について】

技の申告用紙を事務局までご郵送ください。

申告用紙提出期間は、**9月4日(金) 厳守**までとします。

それ以降の変更受付はできませんので予めご了承ください。

【その他】

①本大会は競技力向上と競技普及および記録のため、写真と映像を撮影します。協会が定める競技者規定第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。

所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、大会参加申込（web）時に記載して下さい。

「撮影許可証」は1所属につき1枚を上限として発行します。撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影して下さい。撮影許可申請者は下記5項目を承諾したとみなします。

1. 撮影場所は、指定されたエリアのみで行うものとする。
2. 赤外線撮影装置などを利用、望遠レンズを使用(口径 210mm 以上、テレコンバータを含む)した撮影を禁止する。
3. 撮影した写真や映像を、インターネットなどへ掲載するなどの二次利用を禁止する。
4. 以上の条件を厳守しない撮影者に対しては、記録物の内容を確認し、退場もしくは関係機関に引き渡すものとする。また、今後一切の撮影を許可しないものとする。
5. 許可証を紛失した場合、再発行はしない。

②大会保険ならびに大会期間中の怪我について

1. 協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中（競技終了まで）スポーツ傷害保険をかけます。
2. 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
3. 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。

③所属の車両乗り入れについて

本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両乗り入れはできません。
公共機関をご利用ください。

（書類送付先）

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館 5階

（公財）日本体操協会気付 アクロ委員会 宛

◆大会に関する問い合わせ先

お問い合わせはメールにてお願いします。

（公財）日本体操協会 高塚美保 takatsuka@jpn-gym.or.jp

↑真ん中ハイフン